

一般社団法人日本調理科学会 2023年度第1回理事会議事録

日 時：令和 5年 4月 23日（日）13：30～16：00

場 所：オンライン開催

出席者：綾部園子会長，新井映子筆頭副会長，真部真里子副会長，平尾和子副会長，佐藤靖子，高澤まき子，藤井恵子，阿久澤さゆり，小西史子，柳沢幸江，中澤弥子，久保加織，坂本薫，杉山寿美，岡本洋子，秋永優子，田原美和，郡田美樹，三神彩子，三宅裕子，宮藤章（以上理事21名）
飯田文子，高村仁知（以上監事2名）

欠席者：和泉秀彦，杉山久仁子，北尾悟（以上理事3名）

本日の理事会は，定款第33条理事の過半数の出席（理事24名中出席21名，欠席3名）を満たし成立。

【配付資料】

資料1：一般社団法人日本調理科学会 2022年度第4回理事会議事録（案）

資料2：一般社団法人日本調理科学会 2023年度第1回理事会報告（転載利用許諾に関する申合せ）

資料3： 同 （次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会）

資料4： 同 （多様な調理法と家庭料理の伝承）

資料5：会長指名理事1名の辞任に伴う交代の件

資料6：2022年度事業報告

資料7：2022年度収支決算（貸借対照表）

資料8：2022年度収支決算（正味財産増減計算書）

資料9：監査報告書

資料10：2022年度支部事業報告

資料11：2022年度支部決算報告

資料12：2023年度支部事業計画案

資料13：2023年度支部予算案

資料14：2023年度支部交付金計算書

資料15：2023年度（一社）日本調理科学会賞受賞候補者選考結果の報告

資料16：2023年度代議員総会スケジュール案

資料17：2024－2025年度理事候補並びに代議員支部別選出人数表

資料18：一般社団法人日本調理科学会2023年度大会のご案内

資料19：一般社団法人日本調理科学会2023年度大会広報依頼予定学会

資料20：一般社団法人日本調理科学会2023年度大会収支予算（案）

資料21：大会招待者リスト案

資料22：2023年度事業報告会次第案及び学会賞授与式次第案

資料23：60周年記念出版委員会（仮）

資料24：IUFoST-Japanについて

回収資料：新入会員申込者

1. 議長，議事録作成人，署名人選出

綾部会長より開会にあたりお言葉があった。

前例により，議長は綾部会長，議事録作成人は坂本庶務担当理事，議事録署名人は綾部会長，新井筆頭副会長，飯田監事，高村監事とする。

2. 前回議事録確認

2022年度第4回理事会議事録（案）（資料1）を確認した。

3. 議事

【報告事項】

(1) 業務執行理事からの業務執行状況に関する報告の件

綾部会長より、前回理事会以降の会長の職務を執行してきたとの報告があり、新井筆頭副会長は庶務・編集担当として、真部副会長は情報管理担当として、平尾副会長は企画・広報担当及び家庭料理委員会の担当として、会長を補佐し職務を執行してきたとの報告があった。

(2) 常置委員会からの報告の件

1) 編集委員会：新井筆頭副会長より、資料6をもとに論文審査状況について報告があった。投稿数が元に戻ってきたこと、調理実習に関するアンケートを特別寄稿として綾部会長にまとめていただき、掲載したことなどが報告された。

2) 情報管理委員会：真部副会長より、資料6にもとにホームページの管理運用とコンフィットを利用した演題登録、メールニュースの発行、メールニュース用のアドレス更新等の情報管理について報告があった。また、資料2に基づき、転載利用許諾に関する申合せ改正について説明があった。

(3) 特別委員会からの報告の件

1) 刊行委員会：綾部会長より、クッカーサイエンスシリーズの状況について報告があった。11冊目の出版が2023年度大会に合わせて予定されている。

2) 規程委員会：綾部会長より特に報告事項はないことが一旦報告されたが、変更が提案された。

3) 創立50周年記念出版委員会：綾部会長より、出版は終わっているがデータベース化を進めていることが報告された。

(4) 研究委員会からの報告の件

1) 災害時のメニュー開発に関する研究委員会：平尾副会長より、コロナ禍により活動を中止していたが、2023年度大会のときに会議を開いて、今後の方向性について検討していく旨報告があった。

2) 次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究委員会：平尾副会長より、資料3に基づき、2023年3月31日をもって閉会し、2022年度大会での47都道府県参加のポスター発表と展示の企画、総まとめ報告書や著作権に関する勉強会の開催、総まとめ報告書とCDの制作と配布などがすべて無事に終了したこと、また文化庁から食文化「知の活用」振興事例として認定され表彰されたことなど15項目について報告された。カラー版の総まとめ報告書のWeb版は2024年3月以降に公表する。

3) 特別研究「多様な調理法と家庭料理の伝承」研究委員会：綾部会長より、資料4に基づき、進捗状況等の報告があった。大会でポスター発表をする予定である。

(5) 会長指名理事1名の辞任による交代の件

綾部会長より、資料5に基づき報告があった。会長指名理事の郡田美樹氏から定年による退任申し出があり、本理事会をもって辞任による退任となり、長嶺清司氏に引き継がれることが報告された。任期は前任理事の任期の満了する2024年度の定時代議員総会の終結の時までとなる。

【審議事項】

(1) 新入会員承認の件

綾部会長より、回収資料に基づき、2023年1月21日～4月20日の新入会員(正会員10名、学生会員3名)について説明があり、確認の上承認された。

(2) 2022年度事業報告承認の件

資料6に基づき、2022年度事業報告が提案され、審議を行った。庶務関係は新井筆頭副会長から、会員数や2022年度大会について説明がなされた。今後会員数確保に努める必要がある。企画・広報関係では、平尾副会長から、講演会の実施、調理実習についてのアンケート調査の結果を綾部会長が生活科学系コンソーシアムにて発表されたことなどが報告された。情報管理委員会関連については真部副会長から、先(報告事

項)の通りと報告された。また、綾部会長からは渉外関係として日本学術会議協力学術団体として生活科学系コンソーシアムの活動を行ったこと、関連学協会等と事業の共催、協賛、情報交換を行ったことが報告された。研究委員会関係は平尾副会長から災害時メニュー開発に関する研究委員会活動について2023年度大会において説明会を開催すること、次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究委員会が閉会したことが説明された。特別研究「多様な調理法と家庭料理の伝承」研究委員会は綾部会長から先の通りと紹介された。特別委員会関係は綾部会長から説明があった。以上の説明を踏まえ、事業報告案は承認された。

(3)2022年度貸借対照表承認の件

宮藤理事より、資料7に基づき令和5年3月31日現在の貸借対照表について説明がなされ、前年度比2,568,099円増となることが確認された。

(4)正味財産増減計算書承認の件

宮藤理事より、資料8に基づき、正味財産増減計算書について説明がなされた。前年度は年次大会余剰金が約200万円の8割と大きかったこと、科学研究費70万円が入ったこと、辻静雄文化賞をいただいたことなどが影響し、正味財産合計額の増加につながったことが報告された。

(5)監査報告

飯田監事より、資料9に基づき、事業報告書及びその附属明細書は適正に処理されている旨の監査報告がなされた。

以上の2022年度貸借対照表、正味財産増減計算書、監査報告について審議の結果、承認された。

(6)2022年度支部事業報告及び決算案承認の件

佐藤東北・北海道支部長、藤井関東支部長、東海・北陸支部中澤理事、久保近畿支部長、杉山中国・四国支部支部長、秋永九州支部長より、資料10に基づき各支部事業報告、つづいて資料11に基づき決算案について説明があり、審議の上、承認された。また、支部交付金については、内規の2条の2項により余剰金は年度末までに本部に返金することになっているが、コロナ禍の特殊な時期であったことを鑑み、返金を求めないこととした。今後同様の事態が発生することとも考慮し「一般社団法人日本調理科学会支部交付金に関する内規」を改定する必要があることを確認した。

(7)2023年度支部事業計画及び予算案承認の件

各支部より、資料12に基づき各支部事業計画、つづいて資料13に基づき予算案について提案があり、審議した。杉山中国・四国支部支部長より、管理費と事業費の分け方について質問があり、藤井関東支部長からも同様の質問があった。講師謝礼は事業費、総会会場費などは管理費と思われるが、分けていない場合もあることから本部と支部とを同じにする必要はないという結論となり、承認された。

(8)2023年度支部交付金配分承認の件

綾部会長より、資料14に基づき、2023年度支部交付金計算書について説明があり、審議の上、承認された。

(9)2023年度学会賞受賞候補者承認の件

新井筆頭副会長により、資料15に基づき、学会賞受賞候補者1名〔柴田圭子氏（女子栄養大学）〕、奨励賞受賞候補者1名〔石橋ちなみ氏（大阪公立大学）〕、功労賞受賞候補者7名魚住恵氏（東北・北海道支部、元岩手県立大学）、川嶋かほる氏（関東支部、元埼玉大学）、河野一世氏（関東支部、県立なら食と農の魅力創造国際大学校）、田中紀子氏（近畿支部、元神戸女子大学）、岡本洋子氏（中国・四国支部、一般社団法人おいしさの科学研究所）、藤井わか子氏（中国・四国支部、美作大学短期大学部）および三成由美氏（九州支部、中村学園大学）の選考過程について説明があり、審議の上、承認された。

(10)2023年度代議員総会及び講演会の件

綾部会長により、資料16に基づき、代議員総会を6月4日にZOOMミーティングで実施する旨の提案があった。つづいて平尾副会長より、代議員総会終了後の講演会の開催について提案があり、審議の上、承認さ

れた。

(11)選挙管理委員会立ち上げ及び次年度役員候補並びに代議員選出人数承認の件

綾部会長より、次期役員の改選に係る選挙管理委員会（委員長 大越ひろ元会長）を立ち上げた旨の報告があり、つづいて資料17に基づき、代議員支部別選出人数について提案があった。一部数字の訂正があり、訂正の上、承認された。

(12)2023年度大会の件

1)大会について

杉山中国・四国支部長（2023年度大会実行委員長）より、資料18に基づき、学会誌56巻3号に掲載する大会案内の原稿案が提案され、審議を行い承認された。懇親会は学術交流会と名称を改める。

2)大会広報依頼予定学会について

杉山中国・四国支部長（2023年度大会実行委員長）より、資料19により相談があった。提案通り進めていただく。

3) 大会予算（案）

支部長より、資料20に基づき、大会予算案について提案があり、審議の上、承認された。

4)大会招待者一覧（案）

綾部会長より、資料21に基づき、大会招待者リスト案が提案され承認された。

名誉会員の中に郵便が返送されてくる例があるので、状況をご存じの場合は連絡がほしい旨依頼があった。

5)事業報告及び学会賞授与式次第（案）

綾部会長により、資料22に基づき、次第案が提案され承認された。

(13)創立60周年記念事業「調理科学の百科事典」

綾部会長より、創立60周年記念事業「調理科学の百科事典」の進捗状況について説明があった。刊行は2027年5月の予定である。60周年記念出版委員会の発足が提案され、承認された。

(14) IUFoST Japan への入会について

綾部会長より、IUFoST Japanへの入会について相談があり、審議の結果、入会は見送ることが承認された。

【その他】

(1)次回理事会の件

次回理事会は、2023年9月6日（水）11時～12時にオンラインにて実施することとする。

(2)2024年度大会の件

藤井関東支部長より、2024年度大会は鎌倉女子大を会場とし、2024年9月6日（金）、7日（土）に河内公恵先生を実行委員長として開催されることが説明された。最大300人の教室しかないため、サテライト教室を設定して対応する。教室借り入れに100万円程度かかることが懸念されている（会長、事務局長がご挨拶に行っても無料になった例がある）。他学会との調整は行っていないが、会場校の都合でこの日程となる。

議事録署名人

会長

綾部 園子

筆頭副会長

新井 映子

監事

飯田 文子

監事

高村 仁知